



平成 19 年 6 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社 倉 元 製 作 所
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴 木 聡
(JASDAQ・コード 5 2 1 6)

問合せ先

役職・氏名 取締役経営企画部長 田 村 達 朗
電 話 0228 - 32 - 5111

持分法適用会社株式の譲渡に関するお知らせ

当社は平成 19 年 6 月 5 日開催の臨時取締役会において、持分法適用会社である SCHOTT KURAMOTO Processing Korea Co., Ltd. (以下、SKPK という) の当社保有分の株式 (25%持分) をドイツ SCHOTT 社に譲渡することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

[譲渡の理由]

当社は平成 17 年 11 月にドイツの SCHOTT 社と合弁で韓国に LCD 用大型ガラス基板加工事業を行う SKPK を設立し、韓国ユーザー向けガラス基板の供給体制を構築してまいりましたが、当社の保有する大型ガラス基板加工技術の移転がほぼ終了し、量産体制も構築されることとなりました。

こうした中で、SKPK への出資継続に伴う今後の当社資金負担を考慮した結果、キャッシュフロー重視の観点ならびに株式売却後も SKPK へのライセンス供与を継続しライセンス供与者・技術パートナーに専念することにより、ロイヤリティ収入をより高められると判断したことから、SKPK 株式の売却を決定し当社保有株式の譲渡を SCHOTT 社と合意いたしました。

なお、この譲渡により、SKPK は当社連結の持分法適用会社から除外されることになり、SKPK の今後の損益が当社の業績に反映されることはありません。

1. 異動の方法

株式譲渡契約によります。

2. 異動の日程

当社臨時取締役会決議	平成 19 年 6 月 5 日
株式譲渡契約書締結	平成 19 年 6 月 5 日
株式譲渡日	平成 19 年 6 月 7 日

3. 譲渡株式数および譲渡前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数：	187,025 株 (所有割合 25%)
譲渡持分	： 187,025 株 (所有割合 25%)
異動後の所有株式数：	0 株 (所有割合 0%)

4. 譲渡価額

約 10,478 百万 韓国ウォン

なお、譲渡価格受け取り日は譲渡日 2 営業日以内と変動要素があり為替レートが確定していないため日本円では記載しておりません。

5. 異動する持分法適用会社の概要

商号	SCHOTT KURAMOTO Processing Korea Co., Ltd. (SKPK) ショット クラモト プロセッシング コリア
代表者	Uwe Tomschin ウベ トムシン
所在地	653-3, Gak-ri, Ochang-myeon, Cheongwon-gun, Chungcheongbuk-do, Korea Ochang Scientific Industrial Complex 韓国忠清北道清原郡梧倉面却理 653-3 (梧倉科学産業団地)
設立年月日	2005年11月28日
事業内容	TFT用大型ガラス基板の加工
決算期	9月
従業員数	209名 (2007年3月31日現在)
資本金	7,886百万 韓国ウォン (2007年3月31日現在)
発行済株式総数	748,100株 (2007年3月31日現在)
出資比率	SCHOTT社75% (株倉元製作所25%)
売上高	2006年9月期の製品売上高はありません

6. 株式の譲渡先

商号	SCHOTT AG
代表者	Dr. Udo Ungeheuer (CEO)
所在地	Hattenbergstr, 10 55122 Mainz, Germany
事業内容	特殊部材の開発/製造/販売

7. 今後の見通し

SKPKの株式譲渡に伴い売却損失が発生する見込みではありますが、その金額は現在精査中であり、業績予想等に与える影響につきましては確定次第お知らせいたします。

なお、今回の株式譲渡により特別損失が計上されますが、これに伴い持分法による投資損失の計上はなくなります。

以上